

## 日本気象学会および関連学会行事予定

行事名	開催年月日	主催団体等	場所	備考
第3回大気放射セミナー 「地球・大気系の放射過程とリモートセンシングに関するセミナー」	2002年7月1日 ～3日	第3回大気放射セミナー 企画実行委員会 (後援) 日本気象学会	フェニックスシーガイアリゾート (宮崎県宮崎市山崎町浜山)	<a href="http://duckbill.ccsr.u-tokyo.ac.jp/~ishii/Rmiyazaki/">http://duckbill.ccsr.u-tokyo.ac.jp/~ishii/Rmiyazaki/</a>
第14回日本気象学会夏期特別セミナー(若手会夏の学校)	2002年7月11日 ～13日	日本気象学会第14回気象学会夏の学校実行委員会	国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都渋谷区代々木神園町3-1)	「天気」49巻4月号 <a href="http://www.ccsr.u-tokyo.ac.jp/ymss/">http://www.ccsr.u-tokyo.ac.jp/ymss/</a>
第30回可視化情報シンポジウム	2002年7月22日 ～24日	可視化情報学会 (協賛) 日本気象学会	工学院新宿校舎 (東京都新宿区西新宿1-24-2)	
日本流体力学会年会 2002—21世紀の流体力学—	2002年7月23日 ～25日	日本流体力学会 (協賛) 日本気象学会	仙台国際センター (宮城県仙台市青葉区青葉山)	
シンポジウム「風力発電タービンの最適立地探査法—急峻な地形に対応する風況予測システムの開発」	2002年7月31日	(共催) 日本気象協会, 東京大学生産技術研究所 (協賛) 日本気象学会	東京大学生産技術研究所第一会議室 (東京都目黒区駒場4-6-1)	
第6回水資源に関するシンポジウム	2002年8月2日 ～3日	(共催) 日本学術会議水資源学専門委員会, 日本気象学会, 水の週間実行委員会ほか関連9学会	日本学術会議講堂・会議室 (東京都港区六本木7-22-34)	「天気」48巻12月号
第19回エアロゾル科学・技術研究検討会	2002年8月6日 ～8日	日本エアロゾル学会 (共催) 日本気象学会	京都大学工学部5号館(京都市左京区吉田本町)	<a href="http://create.mei.titech.ac.jp/~jaast/n19/">http://create.mei.titech.ac.jp/~jaast/n19/</a>
気象技術講習会「気象学の基礎」課程(第6回)	2002年8月21日 ～10月16日 (毎週水曜日全9回)	(共催) 気象業務支援センター, 日本気象学会	(財) 気象業務支援センター4F 会議室(東京都千代田区神田錦町3-17)	<a href="http://www.jmbc.or.jp/">http://www.jmbc.or.jp/</a> あるいは <a href="http://wwwsoc.nii.ac.jp/msj/">http://wwwsoc.nii.ac.jp/msj/</a>
第26回 SCOR 総会 国際シンポジウム「世界に発信する日本の海洋科学」	2002年10月1日 ～5日	日本海洋学会(共催) 日本気象学会	北海道大学学術交流会館(札幌市北区)	
日本気象学会2002年度秋季大会	2002年10月9日 ～11日	日本気象学会	北海道大学学術交流会館・百年記念会館(札幌市北区)	<a href="http://wwwsoc.nii.ac.jp/msj/others/meeting.html">http://wwwsoc.nii.ac.jp/msj/others/meeting.html</a>
東アジアにおけるメソ対流系と豪雨・豪雪に関する国際会議	2002年10月29日 ～31日	(共催) 科学技術振興事業団, 中国気象科学院 (後援) 気象庁, 日本気象学会, 米国気象学会	コクヨホール (東京都港区港南1-8-35)	<a href="http://www1.neweb.ne.jp/wb/crest-mcs/">http://www1.neweb.ne.jp/wb/crest-mcs/</a>
全科展 in 東京2002 (SIS Japan 2002)	2002年11月20日 ～22日	主催 日本科学機器協会, 日本工業新聞社 (後援) 日本気象学会	東京ビックサイト (東京都江東区有明3丁目)	
第4回非静力学モデルに関するワークショップ	2002年11月30日 ～12月1日	日本気象学会非静力学数値モデル研究連絡会	コープイン京都 (京都市中京区柳馬場蛸薬師上ル)	
第17回風工学シンポジウム	2002年12月4日 ～6日	日本学術会議社会環境工学研究連絡委員会自然災害工学専門委員会, (共催) 日本気象学会, 日本建築学会, 日本風工学会, 電気学会, 日本鋼構造協会, 土木学会	日本学術会議講堂 (東京都港区六本木7-22-34)	<a href="http://www.nda.ac.jp/cc/eos/kaze/">http://www.nda.ac.jp/cc/eos/kaze/</a>

GPS 気象学国際ワークショップ—GPS Meteorology: Ground-Based and Space-Borne Applications—	2003年1月14日 ～16日	文部科学省, (社)科学技術国際交流センター (後援) 気象庁, 国土地理院, 日本気象学会, 日本測地学会	筑波研究交流センター(茨城県つくば市竹園2-20-5)	<a href="http://www.mri-jma.go.jp/Workshop/gpsmet/">http://www.mri-jma.go.jp/Workshop/gpsmet/</a>
第8回大気科学とその大気質への応用国際会議	2003年3月11日 ～13日	(主催) The Coordinating Committee of ASAAQ (後援) 日本気象学会	つくば国際会議場 (茨城県つくば市竹園2-20-3)	
日本気象学会2003年度春季大会	2003年5月21日 ～24日	日本気象学会	つくば国際会議場 (茨城県つくば市竹園2-20-3)	<a href="http://www.soc.nii.ac.jp/msj/others/meeting.html">http://www.soc.nii.ac.jp/msj/others/meeting.html</a>
第13回ゴールドシュミット国際会議	2003年9月7日 ～12日	日本地球化学会 (後援) 日本気象学会	くらしき作陽大学 (岡山県倉敷市玉島長尾3515)	



## 第25回極域気水圏シンポジウム開催のご案内

国立極地研究所では毎年極域に関わる研究をテーマとしたシンポジウムを開催しております。このうちの大気、雪氷、海洋圏の研究に関する極域気水圏シンポジウムを本年も開催することとなりました。

現在南極地域では、日本南極地域観測隊による短期間の集中観測として5か年計画で「極域大気—雪氷—海洋圏における環境変動機構に関する研究」が終了し、新たに「南極域からみた地球規模環境変化の総合研究」がスタートしました。また長期間の観測を主目的とした「地球環境変動に伴う大気・氷床・海洋のモニタリング」, 「衛星データによる極域地球環境変動のモニタリング」が継続して実施されています。国内ではこれまでに得られた観測データ、試料等による研究が進展しています。特にドームふじ観測拠点で得られた氷床コア、大気中及び雪氷中の微量成分分析データ等を利用した研究からさまざまな成果が得られています。一方北極地域では、スバルバル、グリーンラン

ド、カナダ、シベリア等多くの地域において、大気、雪氷、海洋に関する多岐にわたる観測・研究が行われています。

これまでの諸観測から得られた資試料の解析結果はもとより、南北両極・寒冷域を主な対象とした大気科学、雪氷学、海洋学に関する研究成果、研究展望などを議論するシンポジウムを下記のとおり開催いたします。広く発表を受け付けておりますので、ご応募くださるようご案内申し上げます。

**日 時**：2002年11月20日(水)、21日(木)

**会 場**：国立極地研究所 6階講堂

**申込締切**：2002年9月24日(火) 必着

**問合せ先**：国立極地研究所 本山秀明、岡崎美紀

〒173-8515 東京都板橋区加賀1-9-10

e-mail : [icesamp@pmg.nipr.ac.jp](mailto:icesamp@pmg.nipr.ac.jp)

Tel : 03-3962-7125, 03-3962-5517

Fax : 03-3962-5719